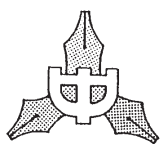


【学校紹介】



国見中学校



【校訓】「向学」「意志」「協力」「健康」

【キャッチフレーズ】「輝けさわやかに 風は国見から」

【児童数】 49人

1年	15名
2年	14名
3年	20名
(H25.4.16 現在)	

国見中学校では、「意欲的に学び、豊かな心や社会性を身に付け、ねばり強く努力し続けるたくましい生徒を育てる」を教育目標に掲げ、「肝付町らしい教育」の推進として、「本物」を生かした体験活動を教育活動に取り入れています。

自然を生かす



1年生が総合学習の時間に「そば」づくりの農業体験学習をしました。

人を生かす



ヘルスメイトの方々の指導で、肝付町産の鰯を使って、魚裁き体験学習を行いました。

文化を生かす



1年生がJAXAのロケット発射場を見学したり、広報の方の説明を聞いたりして学習しました。



セリ見学、魚を使った郷土料理の調理を通して、肝付町の自然や産業、食文化について学習しました。



地域の方々の指導で、そば打ち体験活動をしました。初めて体験する生徒もおいしいそばが打てました。



3年生職場体験学習で町内外の職場の方から話を伺い、仕事のやりがいや苦勞について学びました。

平成24年度の部活動の活躍



野球部は、創部14年目で夏の県大会初出場を果たしました。3年生3名、2年生8名、

1年生3名14名の少ない人数でがんばりました。また、男子バレーボール部は2年連続の県大会出場です。木村克利さんはJOCカップの県の選抜チームにも選ばれました。また、川上中から引き継いだ卓球部個人戦で白田幸奈さん、陸上競技の砲丸投げで重田星夜さんが、県大会出場を果たしました。

チャレンジ国見



青少年育成連絡協議会の方々の協力で国見小学校と合同で国見山登山をしました。当日は、保護者から国見山の伝説について説明してもらいました。また、風力発電の見学・説明を風力発電所の方から聞くこともできました。

英語を生かした学校づくり



入学式で、生徒会長と副会長が新入生への歓迎の言葉を英語でしました。1文ずつ英語で学校の様子を紹介し、その英文を日本語に訳しました。1年生は英語に興味を持ってくれました。